



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 359

令和7年3月25日（火）発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141



みんなでつくる学校

校長 後藤 正美

6月からの工事が続く中、騒音下で学習する日もありました。中庭で遊べない不便もありました。予定が変わることもありましたが、それでも、一時の不便でイライラすることなく、見小っ子たちが日々の愉しみを見つけて生活をする姿に、嬉しくなる1年でした。工事の皆様への献身的な協力もあり、校舎の外壁や照明、屋上の防水等の部位改修を終え、きれいな校舎で卒業式を迎えられたことを喜び合いたいと思います。

さて、3学期の給食中の放送でのこと。6年生「みらい学年」が考えた、様々なプロジェクトからの連絡が続きました。

「今日の連絡は、全部で9つあります。」という日もありました。卒業を控えた6年生が、校舎をきれいにする奉仕活動はよく見られます。しかし、みらい学年は違います。

「お米、小屋リノベ、見小伝統PR（写真左）、お花、あいさつ、廊下歩行、スポーツマジック、盛り上げ、SDGs」といった視点で、全校が楽しめたり環境をよくしたりする活動を、主体的に考えて実行したのです。雪の多い1～2月には、連日楽しいイベントが続き、校舎内に活気があふれました。

特に六送会の発表では、見小の未来につながる素敵なメッセージがありました。「見小は、やりたいことがたくさんできる学校でした！本気でお願いすれば、先生もたくさん協力してくれます！」という言葉です。小学校とは、子供たちと大人が一緒につくる場所。令和7年度も大切にしたい言葉でした。

これからの見附校の伝統をつなぐのは、1～5年生です。ここまでの一年間で心や体も成長し、賢くなりました。自分のよさをひたすらに磨き、152年目を迎える「みんなの見附小」の新たな伝統を創っていきましょう。

調和と心穏やかな見小を創る「ピース」
見小っ子を温かなパワーで包む「たいよう」
見小っ子の笑顔を輪でつなぐ「スマイル」
色鮮やかに一人一人が輝く「カラフル」
力強くまっすぐに伸びていく「ひまわり」

